



サイバーニュース

ランサムウェア (身代金要求型ウイルス) による被害が急増!

1 ランサムウェアによる被害の発生状況

昨年のホンダやカプコンなどに続き、最近では、富士フィルムがランサムウェアによる被害を受けたと報じられています。

また、CrowdStrike(クラウドストライク)社の調査結果では、

日本でランサムウェアの被害にあった組織のうち、**32%が身代金の支払い**を選びました。こうした組織が攻撃者に支払った**身代金の平均額は117万ドル(約1億2,300万円)**です。

と報告されています。

2 対策について

ランサムウェアをはじめとするマルウェアへの感染防止のため、

- OSやソフトウェアを最新の状態に保つ
- ウイルス対策ソフトを最新の状態にし、定期的にフルスキャンを実施する
- 心当たりのないメールの添付ファイルを開いたり、本文中のURLをクリックしない
- 不審なサイトにアクセスしたり、不審なファイルをダウンロードしない

などの基本的な情報セキュリティ対策を遵守するとともに、ランサムウェアによる暗号化や情報漏えいに備え、

- 定期的に重要なファイルのバックアップ(オフライン)を行う
- 重要なファイルを保存するときは暗号化する

などの対策を講じて下さい。

被害に遭った際は警察に通報してください!

石川県警察本部生活安全捜査課サイバー犯罪対策室



076-225-0110



cyber@police.pref.ishikawa.lg.jp